

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立金透小学校 】

| | |
|--------------------|--|
| 1 実践テーマ | I ・ V |
| 2 実施対象者 (学年・人数) | 金透小学校第1学年 2学級 44名 第2学年 2学級 36名 第3学年 1学級 21名 第4学年 1学級 22名 第5学年 1学級 18名 第6学年 1学級 26名 全校児童163名 |
| 3 展開の形式 | (1) 学校における活動 ① 教科名 (学級活動、社会科、特別な教科道徳) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 () |
| 4 目標 (ねらい) | 本校学区内を通過するオリンピック・パラリンピックの聖火リレーを歓迎・応援するために、全校児童一人ひとりがメッセージを書いて「歓迎・応援ボード」を完成させ、聖火リレーを盛り上げる。 |
| 5 取組内容 | 聖火リレーを歓迎・応援するメッセージボードを、全校児童163名で作成した。 はじめに、オリンピック・パラリンピックについて道徳、社会科等で学んだ。 |



【第3学年道徳の授業の様子】



【第5学年社会科の授業の様子】

オリンピック・パラリンピックについて学ぶ授業の後、学級活動で、一人一人が聖火リレーを歓迎・応援するメッセージをカードに書いた。



【メッセージカードを書いている様子】

学級ごとに割り当てられたボードに、工夫しながら飾り付けて完成させた。

メッセージボードは本校学区内にある、郡山合同庁舎前（聖火リレーが通過）に設置され、聖火リレーに花を添えることができた。

6 主な成果

- 学区内を通過する聖火リレーを歓迎・応援することを通して「東京オリンピック・パラリンピック 2020」を身近に感じることができた。
- この取り組みを通して児童は、「自分たちもオリンピック・パラリンピックに関わることができた」という充実感・達成感を味わうことができた。

7実践において工夫した点（事業の特色）

新型コロナウイルス感染症の影響で、ゲストを招いての実践ができにくい状況であった。郡山市スポーツ振興課と協議し、感染リスクが低い実践として、学区内を通過する聖火リレーを歓迎・応援する活動に取り組むこととした。

屋外にメッセージボードを展示するので、風雨にさらされた場合、児童のカードをきれいに保つことができるのか等の心配要因があった。それも、郡山市スポーツ振興課の協力により専門業者を派遣していただき、解決することができた。

| | |
|---------------------|---|
| <p>8 主な課題等</p> | <p>● 新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、講師を招いて、児童が実際に体験しながら、スポーツに対する興味・関心を向上させる取り組みを実践することができなかった。</p> |
| <p>9 来年度以降の実施予定</p> | <p>新型コロナウイルス感染症の状況によって、どのように活用していくか大きく変化すると思われるので、現時点において予定を立てることができていない。</p> <p>オリンピックが実施され、観戦ができる状況であれば、福島市で実施されるソフトボール競技を上学年児童が観戦する予定となっている。そのため、本事業を活用して、ソフトボールに関するゲストを招いての交流、または、オンラインでの交流等を企画し、オリンピック・パラリンピック及びソフトボール観戦に向けての機運を高めていければと考えている。</p> <p>さらに、スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成を図っていきたい。</p> |